

第1回学術大会を終えて

大会実行委員長

篠田 知璋

昨年4月の学会発足後の初めての学術大会が本年1月19、20日に、またそれに先立っての講習会が前日の18日に開催され、成功裡に終了でき、開催担当者一同、ほっとしている。これも一重に会員諸氏のご協力の賜物と心から感謝申しあげる。

お蔭さまで大会参加者も2300人余、運営上も何とか乗り切れたようである。

今回の大会のプログラムは会員諸氏の業績発表の時間を多くとり、講演は大会長のお話のみ、特別講演も海老澤氏の一題のみ、シンポジウムも一題とした。演題数は応募が330題もあり、その中から215題の口演およびポスターの演題を選択させていただいた。口演133題、ポスターが82題、2日間で無事消化できたことにほっとしている。座長の方々のご尽力に大変感謝申しあげる。

大会長日野原先生のお話は、音楽療法士のあるべき姿についてであったが、資質をみがくことの重要性、今後医療職の仲間入りをするであろう音楽療法士のあるべき姿について心を込められた暖かいお話であった。海老澤先生の特別講演“音楽療法の源流”のお話は趣きのある内容であった。シンポジウムは21世紀の音楽療法の展望、対策について4人の演者が口演したが、司会の松井先生のさりげない話術はウィットにも富み、かつ要点をまとめられたお力には感服した次第である。

さて一般演題に戻るが、全体の印象として各々の発表内容が大変にレベルアップしたと感じたが、誠に喜ばしい限りである。事例報告も研究報告も充実していた。日本バイオミュージック学会・臨床音楽療法協会

の時代からみて大いなる進歩だが今後の期待が高まろう。数年来、実施してきた論文の発表や書き方についての再三の講習会の成果でもあろうか。

演題の内容も児童54題、青少年2題、高齢者82題、ターミナルケア8題、成人精神障害者14題、成人28題、この中には内科、婦人科などの演題も含まれていた。そして研究その他の演題27題であったが、音楽療法適用範囲が拡大している傾向も大変喜ばしい。

最後に申しあげたいことは、加藤事務局長をはじめとする14人の実動実行委員の方々への大会準備運営に対する想像を絶するご努力である。徹夜も続き、寝食を忘れるほどの働きぶりには全く頭が下がるものであった。如何に必要な経費を削減するか、というお気持ちからでもあろうが、学会のため、というお心でもあろう。

実行委員長である私は大したこともできず、ただ、ただ感謝するばかりである。会員諸氏も彼女たちの多大な貢献を、ぜひ理解していただきたい。



■ 日本音楽療法学会 音楽療法士（補）試験実施要項（抜粋） ■

わが国においては1997年に全日本音楽療法連盟の資格認定制度が開始されました。当時、音楽療法士養成課程を有する学校はきわめて少数であり、当然ながら試験制度は採択されませんでした。代わりに、現在にいたるまで臨床の経験を重視した暫定的な処置による音楽療法士認定がなされてきた経緯があります。

しかし同連盟は暫定的な認定制度と並行して1996年に大学や専門学校での教育へのガイドラインとして音楽療法士養成カリキュラム96を制定しています。その後、幾つかの大学、専門学校などにおいてこのガイドラインを基本にした音楽療法士養成コースが設置され、近年になりそれらのコースの卒業生が誕生するようになりました。

これらの卒業生は学会が定めたカリキュラムに基づいて教育訓練を受けた者であり、これらの教育を受けていない者と

は異なる基準で資格認定が行われなくてはならないはずです。

以上の経緯により、学会により教育カリキュラムの審査を受け承認された大学や専門学校の音楽療法コースの卒業生を対象に音楽療法士認定試験が今年度より実施されることとなりました。

この試験は各受験者の音楽療法に関する全般的な知識を指定カリキュラムに基づき広い範囲にわたり尋ねるもので、受験生の基本的な知識と能力、また音楽療法士としての適性を確かめる目的で行なわれます。

この試験に合格した者は日本音楽療法学会認定音楽療法士（補）の資格を得ることができます。この資格は、本人の音楽療法活動の臨床経験が3年をこえる時点で改めて学会に申請すれば（臨床事例報告審査を経て）正式に音楽療法士として認定されます。

1. 試験の日時および会場：《2001年度は→2002年3月10日、日本教育会館》
2. 試験科目：音楽療法科目を中心に、カリキュラムガイドライン96に含まれている教科全般とする。
3. 受験資格：本学会から教育カリキュラムの審査を受け承認された大学ならびに専門学校等の音楽療法コースの卒業生。^{*(1)}
4. 受験手続：
 - (ア) 本学会事務局への受験申請を行なう。なお記入に際しては戸籍に記載されている氏名を使用する。
 - (イ) 事前に受験手数料1万円を日本音楽療法学会に振り込む。
 - (ウ) 申請には①受験申請書（学会より在学の教育機関に送付されている）、受験票送付用の②返信用封筒（長形3号サイズ、自分の宛先を記入し、90円切手を貼付）、③単位取得証明書および④振込控のコピーを同封のうえ日本音楽療法学会へ送付する。
 - (エ) 受験時には受験票と本人の写真の付いた証明書（学生証、運転免許証など）を持参する。
5. 試験は多肢選択形式で合計150問（試験時間は合計3時間）
受験票、筆記用具（柔らかめの鉛筆と消しゴム）および時計のみ卓上に置くことができる。
6. 受験申込期間 《2001年度は→2002年2月15日（金曜日）までに学会事務局へ必着》
7. 合格者の発表 《2001年度は→2002年3月31日（審査結果は受験者本人に文書にて通知）》

^{*(1)} 2001年度認定校（2002年3月以降の卒業生が対象）

昭和音楽大学	聖徳大学	洗足学園大学	同志社女子大学
名古屋芸術大学	江原音楽療法専門学校	東京国際音楽療法専門学校	

■ 2002年度日本音楽療法学会 研修・講習会のご案内 ■

2002年度学会主催の研修・講習会は、2回を予定しております。詳細は未定ですが、本年は新しい試みを随時組み込む予定です。とりあえず概要をお知らせしますので、各自ふるってご参加ください。なお、受講申し込みについての総合案内は4月中に会員の皆様にお送りする予定です。

第1回 研修・講習会

- 目的：会員の実力アップ、認定資格の取得・更新
- 日時：2002年8月31日（土）、9月1日（日）
- 会場：日本教育会館一ツ橋ホール（地下鉄神保町駅徒歩3～5分、竹橋駅徒歩5分）
- 実施方法：大会場での講演方式
レポート提出

●概要（仮題）：

1. 高齢者の特性
2. クリティカルパス
3. 小児の発達

*会期の2日間とも午後は「症例検討」と題して、実際のケースプレゼンテーション（初日は高齢者、2日目は小児）の後、異なる立場の臨床家からのコメントやフロアを交えての討論を予定しております。

第2回 研修・講習会

- 目的：第1回と同じ
- 日時：2003年3月7日（金） 第2回日本音楽療法学会学術大会と共催
- 会場：武庫川女子大学（兵庫県 西宮市）

教育・研修委員会

■ 支部情報 ■

第3回および第4回理事会にて東北、近畿、東海、中国、九州・沖縄、および関東の支部設立が承認されました（3月31日現在）。今回より各支部主催の学術大会、講習会等の開催についてお知らせすることになりました。支部の範囲を越えて会員の方はご参加ください。

《中国支部》第2回日本音楽療法学会中国支部総会・学術大会・講習会

開催日：2002年8月24、25日

開催場所：岡山県倉敷市松島288 川崎医療福祉大学 大講義室ほかにて

問い合わせ先

川崎医療福祉大学 保野研究室 第2回日本音楽療法学会中国支部総会・学術大会・講習会事務局

FAX 086-464-1109 E-mail: honobono@mw.kawasaki-m.ac.jp

《近畿支部》日本音楽療法学会第2回近畿学術大会

開催日：2002年9月21日講習会、22日学術大会、定期総会

開催場所：京都府宇治市槇島町千足80 京都文教大学・短期大学

問い合わせ先

第2回近畿学術大会実行委員会事務局（京都文教短期大学内）

TEL/FAX：0774-25-2438 E-mail: mtkinki2@hotmail.com

《東北支部》第2回東北支部学術大会

開催日：2002年9月21、22日

開催場所：秋田県児童会館

問い合わせ先

日本赤十字秋田短期大学内事務局（担当：富野） 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3

TEL 018-829-3013 FAX 018-829-3030

《関東支部》日本音楽療法学会関東支部第1回地方会・講習会

開催日：2002年10月12日講習会、懇親会、13日地方会（研究発表）

開催場所：群馬県伊勢崎市富塚町220-13 伊勢崎市民プラザ（TEL 0270-32-9488）

問い合わせ先

脳血管研究所美原記念病院地域医療研究室内

日本音楽療法学会関東支部第1回地方会・講習会事務局（担当：相澤）

TEL 0270-20-1551 FAX 0270-20-1552

■ 第2回日本音楽療法学会学術大会開催のご案内 ■

〈第1次案内〉

大会長 森 忠三
実行委員会委員長 大前 哲彦
実行委員会事務局長 益子 務

清和の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

第2回学術大会を主催するに当たりまして年1回の大会のあり方について考えてきました。全国各地で日々の音楽療法実践にいらしている人々が一堂に集い、研究交流する場であることが基本であり、日本で遅れている社会的な認知を広げる機会でもありましょう。そのためにも全ての学会員が「自分たちの学会」であることを実感できるような内実と親密さが持てる環境づくりを考えまして、下記の第1次案内をお届けします。

記

1、日 時 平成15年3月7日（金）……………講習会
8日（土）～9日（日）……………第2回学術大会

2、会 場 武庫川女子大学（兵庫県西宮市池開町6-46 TEL：0798-44-3761）
交通案内：阪神電車「鳴尾駅」下車、徒歩7分

3、大会テーマ 日本の文化土壌と音楽療法

4、研究発表応募要領

「研究発表応募書類在中」と明記したA4用封筒に発表要旨と研究発表申込書、および必要な場合には誓約書・同意書を同封して、9月13日（金）[当日消印有効]までに郵送してください。

1) 発表要旨（A4サイズの用紙を縦に使い、1枚にまとめること。）

①事例研究と学術研究に区分して審査します。前者の場合は「対象者および目標」「方法」「経過および結果」「考察」を、後者の場合は「研究の目的」「方法」「結果」「考察」「結語」を簡潔に記載すること。なお、事例研究の場合でも、その事例によって音楽療法に関する理論や新しい知見を明らかにすることに力点があるものは学術研究として応募してください。

②この発表要旨が発表要旨録集の印刷原版になりますので、上下左右に20ミリの余白（マージン）を設け、一行目に演題名を12ポイントのゴシック（太字）で中央に書き、三行目に氏名（所属）を10ポイントのゴシック（太字）で右詰で書き、さらに一行を空けて本文を10ポイントの明朝で書いてください。「対象者及び目標」、「方法」などの項目はゴシック（太字）で書いてください。共同研究者（学会員に限ります）のある場合は、口頭発表者に○印をつけてください。（1頁のレイアウトは、48字40行を原則にします。）

2) 研究発表申込書の記入事項

①「事例研究の研究発表申込書」か「学術研究の研究発表申込書」かを表記する。

②氏名、勤務先（所属）等、連絡先住所、電話番号、FAX番号、e-mailアドレス。

③演題名、共同研究者氏名所属。

④使用機器（OHC、VTR）＜前もって申請した機器のみ使用可＞

OHCは実物投影機（原稿そのままで写せる）、VTRはビデオVHSです。

3) その他留意点

①発表は、本学会及び他所においても、未発表のものに限ります。

②事例研究の場合は、本人や養育者あるいは施設責任者など関係者の同意を得ているものに限られます。

③研究発表は15分の発表と5分の質疑の予定で、今回は、ポスター発表を設けません。

5、大会テーマに関わる研究発表の募集

大会テーマに関わるシンポジウムを企画しています。そこで、このテーマに関する研究発表を特別枠で募集します（6月20日、消印有効）。上記書式による発表要旨の審査によりシンポジスト、全体会での特別報告者を選考します。選外者は一般の演題発表の応募者として扱います。

6、申し込み・問い合わせ先 実行委員会 〒663-8558 西宮市池開町6-46 武庫川女子大学内
TEL/FAX：0798-44-3761 TEL：0798-44-3769 e-mail:jmtak@syd.odn.ne.jp